



2019年10月31日

国立研究開発法人 建築研究所国際地震工学センター

第174号

〒305-0802 茨城県つくば市立原1 TEL 029-879-0678 FAX 029-864-6777

今月の話題

- 地震工学通年研修 2019-2020 開講
- 江戸東京博物館・東京復興記念館・本所防災館見学
- 2019-20 新しい研修生の紹介
- シヤヒウル博士による既存建物の耐震性評価に関するIISEEセミナーの開催
- タイの元研修生の訪問
- 帰国研修員によるエクアドルでの防災セミナー発表
- ネパールの元研修生の訪問
- ホームページの常時SSL化のお知らせ

地震工学通年研修 2019-2020 開講

国際地震工学センター 管理室長 山田 高広

若い研究者や技術者を対象とした地震工学通年研修の開講式がJICA筑波センターで開催(10月2日(水))され、約1年間の研修がスタートしました。

今回は、12ヶ国23名の応募者の中から選ばれた、12ヶ国から16名が、地震学、地震工学、津波防災の3つのコースに分かれ、それぞれの専門性を考慮した講義を受講しています。

研修生一人一人にとって、充実した研修になるとともに、日本を楽しんで過ごすことができるよう願っています。

この研修を支えてくださる関係者の皆様におかれましては、引き続き、よろしくお願い致します。



JICA 筑波国際センター
渡邊健所長



建築研究所
内田純夫研究総括監



政策研究大学院大学
防災政策(DMP)プログラムディレクター
菅原 賢教授



エルサルバドルのラモス ヘルナンデス
ウィリアム アレクサンダーさん

研修データベース

IISENET(地震防災技術情報ネット)

IISEE-UNESCO レクチャーノート

Eラーニング

シノプシス・データベース(修士論文概要)

Bulletin データベース

地震データベース

2011年3月11日東北地方太平洋沖地震

地震情報

宇津カタログ(世界の地震被害)

地震カタログ(世界の大地震の震源メカニズム、余震分布等)



開講式

江戸東京博物館・東京復興記念館・本所防災館見学

国際地震工学センター 研修庶務担当主事 濱野 将

10月11日午前、IISEEの研修生たちと私は江戸東京博物館を見学しました。東京が江戸と呼ばれていた幕府時代の17世紀から今日までの歴史を知ることができました。横網町公園にて昼食を取った後、同日午後には東京都復興記念館で震災の惨禍を物語る多くの遺品や資料等を見学し、その後、東京消防庁の本所防災館へ訪れました。

地震を体験した他、浸水した自動車、浸水時の扉の開放体験など貴重な体験をすることができました。

また帰路では、スカイツリーの真下を通り、その壮大な景色に研修生の目は釘付けになりました。

つくばでの研修がより充実したものになり、彼らの技術と知識の向上に役立つように願っております。



江戸東京博物館での見学の様子



本所防災館

<URL>

江戸東京博物館:<https://www.edo-tokyo-museum.or.jp/>

東京都復興記念館:<http://tokyoireikyukai.or.jp/museum/history.html>

本所防災館:<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-hjbskan/>

2019-20 新しい研修生の紹介

論文募集

ISEE Bulletin は、現在地震学、地震工学、津波に関する論文を募集しております。開発途上国に関するものを対象としていますが、それに限らず募集しています。

送って頂いた未発表の論文は、編集委員会と専門家による査読を行います。投稿料は無料です。

是非チャレンジして下さい。

地震学(S)グループ (6名)				
1		コスタリカ	ゴンザレス イラマ ジーン スティーブン	Volcanes sin Fronteras(NGO) 代表 / 研究者
2		コスタリカ	チャバリア エスキベル ナタリー ジョリアナ	コスタリカ国営電力公社 地震・火山危険調査地域 地質学者
3		インドネシア	オクタンチョ アルディアン ユディ	気象気候地球物理庁 地震工学部 職員
4		モンゴル	ダライジャルガル ルハグバドルジ	天文学・地球物理学研究所 地震学部 研究員
5		モンゴル	ルハグバ ダグジンマ (ダギ)	天文学・地球物理学研究所 地震学部 研究員
6		フィリピン	ナディンバリー ブライアン	フィリピン火山・地震研究所 地震・津波ネットワーク部 地震観測・予知課 研究助手

耐震工学(E)グループ (8名)				
1		バングラデシュ	ビスワス ラジブ カンティ	公共事業庁 計画第2課 アシスタントエンジニア
2		ブータン	ベマ	住宅・文化庁 文化遺産保護部 副上級技師
3		チリ	ディアス ゴメス ビクトル パビオ	公共事業省 構造企画部 構造検証員
4		エルサルバドル	ラモス ヘルナンデス ウィリアム アレクサンダー (アレックス)	文化省 文化・自然遺産部 土木技師
5		メキシコ	デルガド ロドリゲス カルロス ウーゴ	InnovaSismo社 構造工学部 研究員
6		ミャンマー	ヌウェト ヌウェト イー	運輸・通信省 気象水文局 技術部 アシスタントエンジニア
7		ネパール	バルマ アミット クマール	インフラ・運輸省 道路部 バルパ郡-道路課 技師
8		フィリピン	オロベル ジョセフ クリストファー	公共事業高速道路省 設計局 橋梁部門 エンジニアII / 橋梁構造技師

津波防災(T)グループ (2名)			
1	 インドネシア	ヌラヒム アリフ	気象気候地球物理庁 地震・津波センター 職員
2	 東ティモール	グテレス ジョーンズ フェリックス ジャヌアリオ	地質学研究機構 地質災害部 地質工学者



楽しむのは今です。

シャヒウル博士による既存建物の耐震性評価に関する IISEE セミナーの開催

国際地震工学センター 上席研究員 小豆畑達哉

9月9日、東北大学よりシャヒウル博士をお招きし、IISEE セミナー「開発途上国における既存鉄筋コンクリート造の簡易耐震評価法と性能向上戦略」を開催しました。

講師のシャヒウル博士は、2014-2015年国地研修の元研修生でもあります。国地研修修了後、再来日し、今年の夏に、東北大学にて博士号を取得されました。

本セミナーでは、博士論文としてまとめられた研究成果を発表して頂きました。研修生からの関心も非常に高く、博士の発表について活発な議論が行われました。



シャフィウル イスラム博士

本セミナーは、2018-2019 コースの最後のレクチャーでもありました。研究内容ばかりでなく研修終了後の研究活動にまで話が及び、研修生にとり大変有意義なものであったと思います。

タイの元研修生の訪問

国際地震工学センター 上席研究員 小豆畑達哉



(左から)小豆畑博士とスパッチャイ博士

9月9日より約3週間、タイの元研修生スパッチャイ・シンツァウォルン博士(2014-2015E)が国際地震工学センターに滞在しました。

スパッチャイ・シンツァウォルン博士は、現在、タイ国立シーナカリンウィロート大学において、タイにおける既存建物の耐震性能評価に関する研究を行っています。滞在期間中、筆者と客員研究員である関博士と、日本の関連する技術、及び、今後のより

具体的な研究計画について議論しました。今回の議論をもとに、今後とも、本研究のための情報交換を続けることとしています。国地センターでは、このように研修終了後も、元研修生と繋がりを保ち続けていきたいと考えております。

帰国研修員によるエクアドルでの防災セミナー発表

国際地震工学センター 管理室長 山田 高広

先月「地震学・耐震工学・津波防災」コースを修了しエクアドルに帰国したばかりのマイケル・リントンさんが現地防災セミナーで日本の防災状況について発表しました。200名以上の防災関係者を前に堂々としたプレゼンテーションだったそうです。今後の益々の活躍を期待しています！

【JICA 筑波 (Tsukuba International Center, JICA) FB サイト】(日本語/英語)より <https://ja-jp.facebook.com/jicatsukuba/>



熱心に力強く日本の事例を説明するマイケルさん



BJE 地域セミナー 200名以上が参加



連絡先

IISEE ニュースレターは、IISEE と卒業生の架け橋を目指しています。

ニュースレターへの報告や記事をお待ちしております。皆様の自国での活躍をお知らせ下さい。

また、皆様の同僚やお友達もこのメーリングリストに登録するようにお願いします。

iiseenews@kenken.go.jp
<http://iisee.kenken.go.jp>

ネパールの元研修生の訪問

国際地震工学センター センター長 横井 俊明



(右から二番目)ネパールのチャンド氏
(真ん中)横井センター長

ネパールのチャンド氏(地震学コース、2005-06)が2019年9月20日にIIESEEを訪問してくださいました。彼は現在、産業省鉱山地質局の研究者として働いています。彼は、JICAとJSTが支援するSATREPSプロジェクトの研修プログラム中に、3人の同僚と監督の日本の教授と一緒につくばに立ち寄ってくださいました。

私たちはいつも元研修生の訪問を歓迎いたします。
日本にお越しの際はどうぞ躊躇なさらずに私たちに連絡をお願いいたします。

ホームページの常時 SSL 化のお知らせ

国際地震工学センター 管理室長 山田 高広

この度、より安全に当サイトをご利用いただけるよう、当サイトの常時 SSL 化 (https 化)を行いました。
それに伴い、URL が変更となりましたのでお知らせいたします。

(旧) <http://iisee.kenken.go.jp/>

(新) <https://iisee.kenken.go.jp/>

※ ブックマークやお気に入りに登録されている場合は、お手数ですが新 URL で再登録をお願いいたします。

Firefox

Google Chrome

バックナンバーは
下記をご覧ください。

<http://iisee.kenken.go.jp/nldb/>